

ホットワーク

ガラス成形技法のひとつ、やわらかな状態で成形する加工技法を指します。

スタジオリライトではキルンワークと共に扱うメイン制法です。

自社工場にて適正処理されたリサイクルガラス原料を熔解し、ブローワーク・ホットキャストにて様々な制作品を作り上げます。

表記▶FL…廃蛍光灯リサイクルガラス NX…低圧ナトリウム灯リサイクルガラス CRT…ブラウン管リサイクルガラス

ブローワーク技法

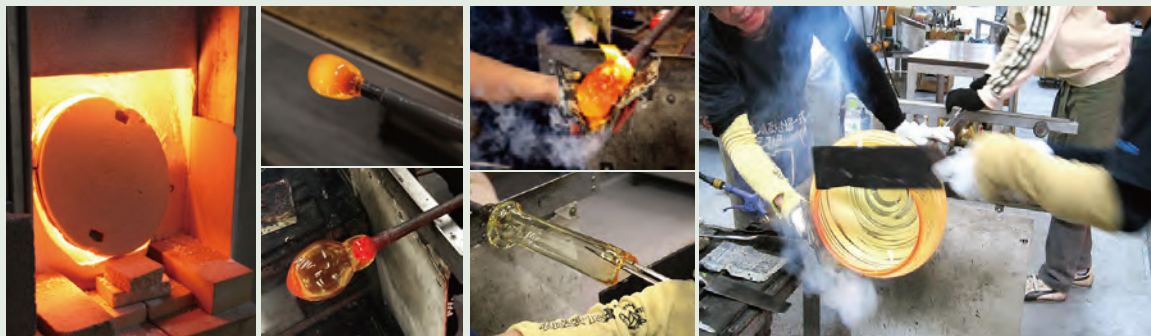
ガラス技法のひとつであるブローワークは、窯の中で熔解したガラスを吹き竿の先端に巻き取り、息を吹き込んで成形する技法です。

さらに、「宙吹き」「型吹き」等の成形方法を用いて制作を行い、ハンドメイドでご要望に応じた成形を可能とします。

主にテーブルウェア・ランプシェード等の成形に適しています。



ブローワーク作業風景

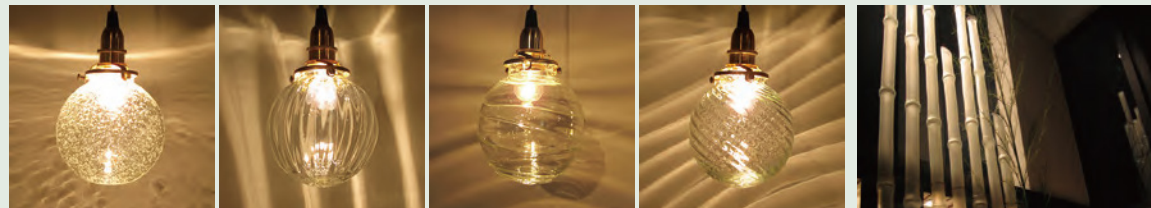


ブローワーク制作例



洗面ボウル

ランプシェード



ペンダントライト

ガラスオブジェ

テーブルウェア

施設内装飾用ガラス竹

ホットキャスト技法

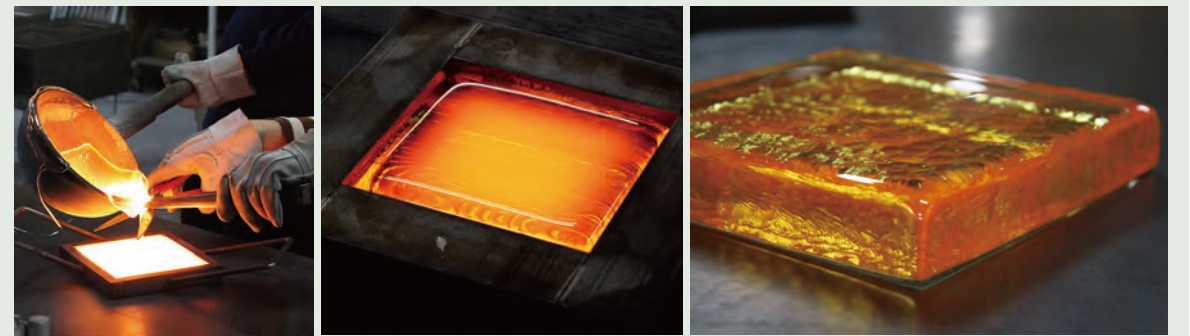
熔解したガラスを窯からすくい、金型や砂型に流し込み成形します。リライトでは主に金型を使用し、並レンガ程度のサイズが制作可能となります。

同形状の制作品を複数制作する場合などで採用されます。キルンワークに比べより透明感があり、無加工で光沢のある仕上がりとなるのが特徴的な技法です。

この製法によりキルンワークのガラス部材を制作、水砕ガラスカレットの制作も行います。



ホットキャスト作業風景

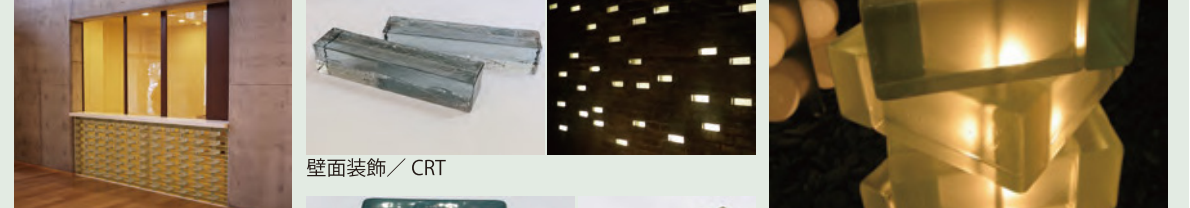


ホットキャスト制作例



室名サイン / NX

Deco / FL



壁面装飾 / CRT

パーティション / FL

ガラスブロック / FL・NX

ガラスブロック照明 / FL